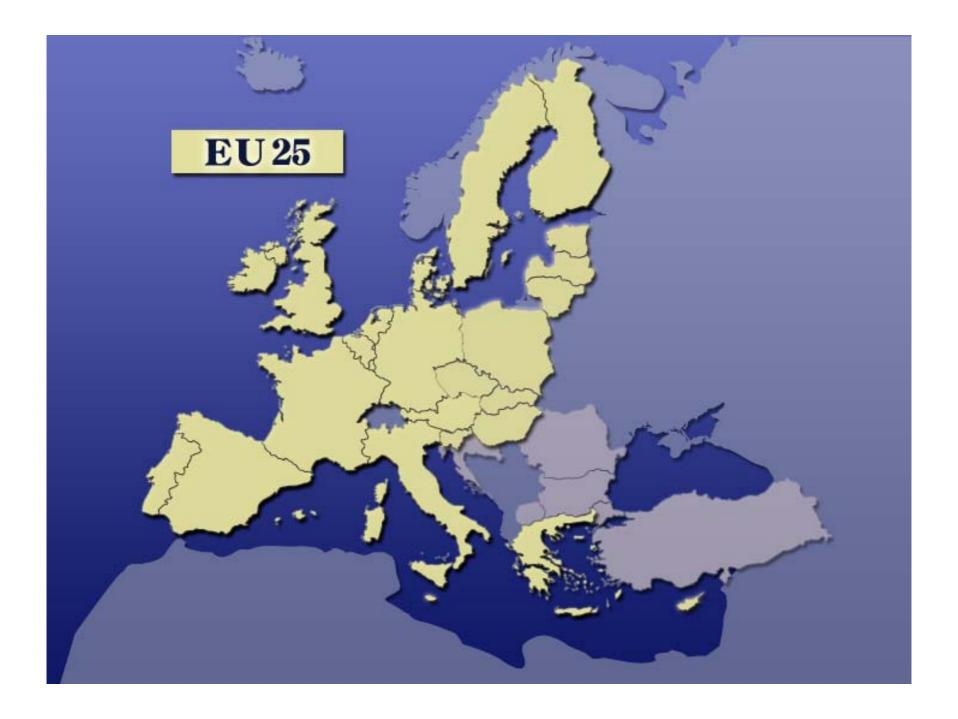
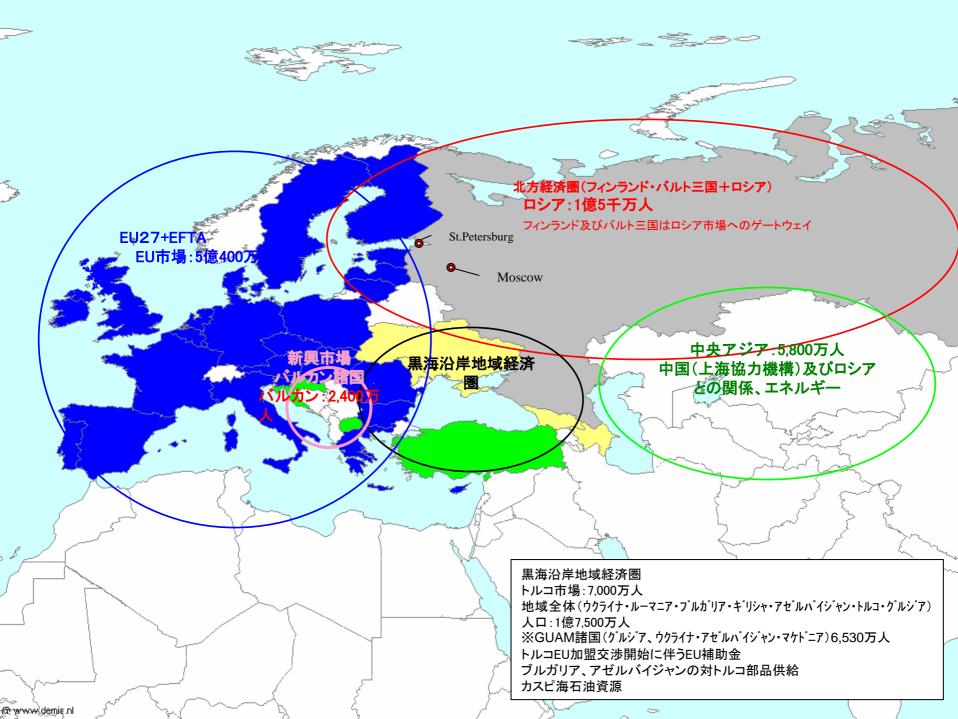
EUの経済統合の進展と拡大が 日系企業に与えるインパクト

2007年2月14日 ジェトロ企画部 堀口英男





EUとは

- 1958年1月1日 * 6カ国にてスタートし、 2004年5月1日25カ国に拡大した、共同 体で、統一国家ではない(2007年1月1日ブ ルガリア、ルーマニア加盟し、27カ国体制)
 - *ベネルクス3国、フランス、ドイツ、イタリア
 - 一Federal Way ではなく、Community Way
 - 一言語の違い(22言語の公用語)
 - 一文化の違い

27カ国の統一項目等

- 関税率、通関手続きなどの統一化
- 通貨(ユーロ)の導入による為替変動リスクの廃止及び決裁の共通化
- 国境の廃止
- 基準、認証の共通化
- 環境政策を重点化
- *税率の不統一状況
- *年金のポータビリティー問題

企業にとってのEU市場

- 3億8,000万市場から、10カ国の拡大により4億5,000万市場(ブルガリア、ルーマニアを加え現在4億8000万市場)
- 15カ国平均のGDP/人は、約2万7,000
 ユーロ
- 拡大10カ国平均のGDP/人は約7,400 ユーロ

既存15カ国及び新規加盟国GDP比較 欧州委員会資料 2003年統計

	人口(人)	G D P : 億ユーロ(per capita:ユーロ)
新規加盟10カ国	7,420万	4,376(7,360)
ブルガリア	780万	166(2,100)
ルーマニア	2,190万	484(2,200)
トルコ	6,482万	2,174
既存15力国	3億7,720万	91,670(26,920)
25力国	4億5,140万	96,046(19,096)
新規加盟10/既存15		4.8%

域内への投資の意味

- 関税のない4億8,000万市場
- 高い購買力
- ・コスト低減の追求
- 低開発地域への助成措置
- 近隣域外地域への市場開拓の意味

EU東方拡大の意味

- ・ドイツ、オーストリア国境地域への拡大
- 新規1億市場の創設
- コスト低減地域の扱い
- 人材育成への取組み
- 物流インフラの整備の必要性

日系企業への影響

- ・ 生産活動面での影響は、欧州企業と同等
- 駐在員(非EU市民)としての扱いによる影響
- 日本からの通関面(関税率)で変化、物流 南東欧の港から中東欧生産拠点へのコネクト
- 生産拠点⇒進出先市場への取組み